



2017年プロップKはこの雑感から始動です  
そしてまずこの雑感に目を留めて下さった方へ  
プロップKを代表して御礼もうしあげます。



外国にも日本にもそれぞれの文化によって行われる「節と祭事」というものがあります。日本のイベントは元旦から始まり松の内、七草がゆ、鏡開き、と次々訪れます。この日本固有の祭事や節行事に加え、近年は外国の祭事も追加され増える一方です。クリスマスなどは既に日本的アレンジがされて不動のものとなっており、近年バレンタインの衰退と同時に「ハローウィン」が新興勢力として伸びてきているようです。これらの暦指定による節祭事以外には個人や各家庭に誕生日、結婚記念日、祝儀不祝儀、厄年、法事、進入学など各事情に応じたイベントが入ってきます。こうなるともうこれら全てに対して意識を向けるのはかなり困難な状況であり、必要性やその由来意味が理解できないものが伝承されず、消滅にせまられている状況も理解できます。

そんな過当競争激しい行事の中でも日本全国、津々浦々、重要な行事と行われるのが「成人式」です。20歳の節目（数年前より学年齢毎により19歳も行政認可となっています）成人の表明立証式でもあるこの行事は「成人・大人の在り様」を自覚すると同時に社会もそれを認証する節目であり、日本人として大変大きな節目であると言わざるおえません。

かれこれ 40年前の1月15日。この日に集った仲間が意識したワードは次の3点  
「お酒・たばこ・選挙権」昭和の寛容性？若者独特のいい加減さか？飲酒や喫煙についてはフライングする者も居ましたが、真の成人にのみ与えられる「選挙権」については、聖域として他の物と区別され、それを与えられた時には特別な感慨がありました  
が平成27年2016年 その3点のうち一つに異変がおきました。  
その絶対的聖域と思われた選挙権が「18歳アラ20歳」に与えられました。よって彼らは成人式を前に日本国民の一人としての責務を持つ事となりました。今後成人式前の彼らが、その権利をどのように行使していくのでしょうか？世界の在り様まで変えられる可能性があるという事を認識し、「この世界」を良い方向への推進力となってくれる事に期待します。  
私はその時期を迎える若者一人一人の節目を見守りたいと思います。

今年2017年 3クール目の成人を迎える仲間の皆様  
「舌打ちが出る様な日々の中でも、時には高揚した自分が居た事」を思い出し、気分新たに「始動」してみませんか？「いい歳をしてと・・・言われつつも自分的には・・・<sup>いい</sup>良い年になります」

2月18日 そんな3クール目の成人式を意識している「アラ60」の仲間を中心に  
ゆうゆう館久我山館にて「**懐かしのディスコ音楽を流しまくりたい**」と思います。  
あの頃の自分を思い出しながらも、新たな4クール目の節目まで、しぶとく生き残りましょう。  
名盤あるかたお持ちください。  
ターンテーブルに乗せる針を新しくしてお待ちしています



今まさに私とこの星で共存している世界中の皆様に LOVE & PEACE